

## 令和4年度広報モニター第2回アンケート

※赤字は対応したところ・今後の対応が決定しているところ

### 1.調査の概要

- 調査対象:5人
- 調査方法:インターネット上に設置したアンケートに回答
- 調査期間:令和5年1月16日~2月10日
- 回答者数:5人(100%)

### 2.調査結果

【問1】 弟子屈の広報(情報提供)についてお聞きします

(1) あなたが知りたい(必要とする)弟子屈町の情報を選んでください(複数選択可)

選択肢	回答数
1.各種制度の申請手続きなどに関する情報	3
2.イベント・行事などの情報	5
3.新型コロナウイルス感染症に関する情報	1
4.町の取り組みや施策に関する情報	3
5.まちの話題やニュース	5
6.文化・芸術・スポーツに関する情報	4
7.郷土の歴史の紹介	2
8.防災・気象・災害情報	4
9.その他	0

(2) 弟子屈町からは知りたい情報(必要な情報)が提供されていますか

選択肢	回答数(人)
1.されている	3
2.されていない	2

(3) 弟子屈町の広報に関し意見や改善点があれば教えてください

- ・弟子屈町は他の町に比べて、情報発信が進んでいると感じるし、発信の仕方がおもしろい。多くの若者が活躍はじめているので、この流れを大きくしてほしい。
- ・広報を見ればだいたいの町の行事や始まる補助金、制度などが網羅できるのは嬉しい。
- ・Twitterでいち早く、電子で共有してくれるのも嬉しい。
- ・他のアンケートのことですが、アンケートを取ったら結果だけではなく、結果からどんな情報を考察し、どんな行動を取るのかまで明記してほしい。
- ・(2)の回答で悩みました。「されているかもしれないけれど、届いていない」が近い感想

です。受信する側、発信する側、双方にもどかしい思いがある気がします。

- ・民主的な社会のカナメは“情報”だと思います。情報がなければ選択ができません。そのために、町の行政を横断して情報の集約&発信する専門性の高い部署「情報デザイン課(仮名)」があってもいいのではないのでしょうか。
- ・情報の価値がどんどん増していく時代です。ユニバーサルデザインに基づいて、多種多様な情報を効率よく管理し、町民に可能な限りの媒体を駆使してまんべんなく届けるスキルを蓄積した部署を持つことは、今度の町内外への情報の発信、共有、循環、蓄積に役立ち、そして結果的にコスト削減にも効果があると思います。
- ・求人情報などをリアルタイムで分かると思う。人手不足なので、短期バイト 1日だけとか農家や観光地でリアルタイムであればちょっと働きたい人とマッチングできるかなと思いました。
- ・町内のイベント一覧をカレンダーでネットに載せてあると、便利です。お祭りだけでなく、キッチンカー来ますとか苗物市がありますなど密着情報がほしいです。  
→デザインを委託している雨宮印刷に情報共有する。

## 【問2】SNS を活用した広報について

(1) 現在、登録もしくは利用している SNS はなんですか

選択肢	回答数
1.LINE	5
2.Twitter	5
3.Youtube	5
4.Instagram	5
5.Facebook	5
6.TikTok	0
7.利用していない	0
8.その他	0

(2) (1)で7.利用していない 以外を回答した方にお尋ねします。最もよく使う SNS をお選びください。

選択肢	回答数
1.LINE	2
2.Twitter	4
3.Youtube	1
4.Instagram	1
5.Facebook	0
6.TikTok	0

7.その他	0
-------	---

(3) 弟子屈町の SNS アカウントでどのようなことを発信して欲しいですか (複数選択可)

選択肢	回答数
1.各種制度の申請手続きなどに関する情報	3
2.観光・イベント・行事などの情報	4
3.新型コロナウイルス感染症に関する情報	1
4.町の取り組みや施策に関する情報	2
5.まちの話題やニュース	4
6.文化・芸術・スポーツに関する情報	4
7.郷土の歴史の紹介	1
8.防災・気象・災害情報	3
9.福祉・健康に関する情報	2
10.弟子屈町を PR する動画・写真	3
11.その他	0

(4) 弟子屈町は現在 LINE、Twitter、Youtube を利用し情報発信を行っていますが、他にも利用した方がいいと考える SNS はありますか。また、理由も教えてください。

・増えすぎるのも良くないと思う。

・Instagram は主に写真による視覚効果により PR などの分野で役立つと思うので町が町民に共有するような情報は今使っている SNS で充分だと思います。

(5) 弟子屈町の SNS での情報発信についてご意見やご要望があれば教えてください (自由記述) 回答無し

【問3】弟子屈町公式 LINE アカウントについてお聞きします

(1) 現在、毎週金曜日の10時に「リッチメッセージ」機能を使用し行政情報を配信しています。前回のアンケートで文字が小さく見づらいとの意見があったことから、6分割から4分割のものに変更しました。このことについてご意見をお聞かせください。

選択肢	回答数
1.今の方が良い(4分割)	3
2.前の方が良い(6分割)	1
3.別の配信方法(カードタイプメッセージなど)に変えた方がいい	0
4.その他(ご対応ありがとうございました。スマホだと少し小さいと感じる人もいますが大変読みやすくなりました。)	1

(2) リッチメニューについてご意見や改善点があれば教えてください (自由記述)

## 回答無し

【問4】その他の町の広報事業について、ご意見や改善点があれば教えてください。

・消防団の活動や役場以外の公共組織の特集は普段あまり手に入らない情報なので面白いと思う

→今後の記事掲載について検討する。

- ・人数が限られているイベントの公募が SNS と紙媒体で行われた場合、SNS などを利用している人に早く情報が届き、差が出てしまうことがあるかもしれません。難しいかもしれません配慮をお願いします。
- ・弟子屈町はまだまだ高齢化でネット社会ではないので、ネットを使わない方々に月一の広報以外に何か必要かと思えます。美幌などの伝書鳩という広報は、地域に根付いているようです。しかし今後も紙ベースを推すのかは難しい問題です。
- ・発信する情報の項目として以下の項目が挙げられていたと思うが町の広報がこれを網羅してしまうと情報が氾濫して、取捨選択が難しくなってしまうのではないかと思います。

- 1.観光・イベント・行事などの情報
- 2.新型コロナウイルス感染症に関する情報
- 3.町の取り組みや施策に関する情報
- 4.まちの話題やニュース
- 5.文化・芸術・スポーツに関する情報
- 6.郷土の歴史の紹介
- 7.防災・気象・災害情報
- 8.福祉・健康に関する情報
- 9.弟子屈町を PR する動画・写真

- ・例えば、1は DMO に任せる。5、6は文化センターや公民館、アイヌ民俗資料館に任せるなど、役割分担を行い町はそれを RT などして共有するのに留めるはどうでしょうか。
- ・災害情報などは、みんなが知らなきゃいけないので町が発信し相互フォローしている各施設が RT する。みたいな。
- ・福祉関係は難しいですね。例えばこども園や学校の楽しい様子を発信し、都会から来た移住者が「ぜひ子供を通わせたい!」となったり、期待できるところは大きいですがこども園や保育園の SNS は先生が運用するので負担増になってしまいますよね。